

市民文化局 民間活用事業者選定評価委員会(藤子・F・不二雄ミュージアム部会) 会議録

日 時	令和8年7月28日(火) 14時00分～15時40分	場 所	市民文化局会議室
出 席 者	委 員 新井委員、垣内委員、前田委員 (委員五十音順、オンライン会議にて出席)		
事 務 局	事務局 企画課長、企画課担当係長、企画課職員 市民文化振興室長、市民文化振興室課長補佐、市民文化振興室職員		
傍 聴 者	0人		
議 題	1 川崎市藤子・F・不二雄ミュージアムの令和7年度の指定管理に関する年度評価について 2 川崎市藤子・F・不二雄ミュージアムの中間評価について 3 その他		
市民文化振興室長	・オンライン会議システムを利用して会議を開催することを説明 (3名中3名がオンライン会議システムを使用して出席) ・委員3名中3名出席により会議の成立の報告 ・会議の公開・非公開 ⇒「川崎市審議会等の会議の公開に関する条例」に基づき、公開とすることで一同了承 ・会議録の作成 ⇒「要約方式」により作成することで一同了承 ・会議録の確認者 ⇒委員全員で確認をすることについて、一同了承 ・会議録の委員名記載 ⇒会議録への委員名と発言内容の記載及び委員名が開示対象となることを確認 ・委員の紹介(五十音順) ・配布資料の確認、委員及び御家族が指定管理者と利害関係がないことを確認 ・施設所管課及び事務局の紹介 ・開会あいさつ ・部会長の選出 ⇒互選により部会長は垣内委員に決定		
	議題1 川崎市藤子・F・不二雄ミュージアムの令和7年度の指定管理に関する年度評価		
市民文化振興室長	「評価項目の採点基準等」について説明 資料1「指定管理者制度活用事業 評価シート」について説明		
市民文化振興室 課長補佐			

市民文化局 民間活用事業者選定評価委員会(藤子・F・不二雄ミュージアム部会) 会議録

垣内 部会長	ありがとうございました。それでは、審議に入ります。 まず、評価シートの「１．基本事項」と「２．事業実績」に対して、何かご質問はありますでしょうか。 特にご質問ないということによろしいでしょうか。
委員一同	了承。
垣内 部会長	それでは「３．評価」に入ります。最初は「利用者満足度と事業成果」になります。ここは「５」が二つ付いておりまして、「事業成果」も「４」ということになっておりまして、非常に高い評価になっております。質問、指摘事項等がありますか。
前田 委員	一点、「魅力の向上」について、白丸でかなり丁寧に説明をしていただけていますが、理由として記載されている内容が、着眼点である「川崎市の魅力の増進に寄与しているか」との繋がりがやや弱い印象を受けますが、いかがでしょうか。
垣内 部会長	事務局の方から補足説明等お願いします。
市民文化振興室 課長補佐	川崎市にミュージアムが開館して 15 年が経つところではありますが、まだ市内の認知度が足りないことを指定管理者とも常日頃話しております。「藤子・F・不二雄ミュージアム」ではなく、「川崎市 藤子・F・不二雄ミュージアム」という市の施設として国内外に P R することで、認知度の向上やミュージアムの魅力発信に取り組んでおります。
前田 委員	確かにミュージアムの名称には「川崎市」と入っていますが、「川崎市の魅力の増進」とはそれだけの話ではなく、例えば文化に対する取組や、パラムーブメントへの取組など、川崎市の推進する文化についての魅力発信が、ミュージアムを通して浸透しつつある、ということに触れるとより分かりやすくなると思います。
垣内 部会長	例えばミュージアムを通じて川崎市の魅力を知った、川崎市に来る人が増えたというデータがあれば良いですが、ミュージアムだけで成り立っている訳ではないので、記述はなかなか難しいところだと思います。前田先生も評価段階自体に異存があるのではなく、何かミュージアムが「川崎市の魅力の向上」に寄与したという分かりやすい根拠があればというお考えかと思うのですが、いかがでしょうか。
市民文化振興室 課長補佐	後述する「地域連携」の項目と内容が重複しますが、近年では生田緑地内の他施設（岡本太郎美術館、日本民家園、宙と緑の科学館）とも連携し、市内外に向けての P R に取り組み始めました。そういう意味で、一番知名度のある藤子ミュージアムを筆頭に、川崎市の対外的な魅力発信に繋がっていると言えるのではないかと思います。

市民文化局 民間活用事業者選定評価委員会(藤子・F・不二雄ミュージアム部会) 会議録

垣内 部会長	ここはかなり大事なポイントになります。例えば評価シートに「川崎市との連携」や「藤子プロとの連携」とあるように、ミュージアムは生田緑地内の川崎市の文化施設だけではなく、他との連携もあると思います。よって、「市との連携」だけではなく、「川崎市内の文化施設や関係団体との連携」についても記載すると、ミュージアムが地域の魅力発信の強力なコンテンツの一つとなるというイメージが湧きやすいと思いますが、いかがでしょうか。
前田 委員	地域連携の項目と多少重複しても構わないので、今垣内部会長が仰った様な内容を加筆していただけると良いと思います。
市民文化振興室長	承知しました。「他の文化施設や関係団体との連携を含め、藤子ミュージアムの魅力が結果として川崎市の魅力向上に繋がった」ということを加筆する形で修正しようと思いますが、それでよろしいでしょうか。
垣内 部会長	はい、ありがとうございます。それでは、該当の文言につきましては委員の先生方の趣旨を汲み取る形で修正していただき、評価段階及びその他の記載については問題ないということとよろしいでしょうか。
委員一同	了承。
垣内 部会長	次に「収支計画・実績」についてです。こちらはまず新井委員からお話・ご質問を受けた後、議論したいと思います。よろしくお願いいたします。
新井 委員	収支計画について、指定管理事業は収支１２０万円の赤字が出ましたが、自主事業は引き続きかなりの収益を上げています。コロナ禍が明けてから近年黒字が続いていた中で今回指定管理事業が赤字となった点を踏まえて、「収入の確保」の評価を「４」から「３」にされたのかなというのが最初の印象です。赤字幅は小さいものの、今後の期待を込める意味で評価を「３」にしたのであれば異論はありませんが、収支状況確認シートを見ると、提案段階では１２００万円の赤字提案のところ、決算段階では１２０万円なので、赤字と言いながらも指定管理事業を適切に執行してかなり赤字を抑えたという見方も出来なくもありません。ただ、これまで黒字の中で今回赤字となり、評価が下がるというのはやはり直接的に見ると仕方ないのかなとも思いますが、まずは所管課から、どの様な考えでこの評価をつけられたのか教えていただければと思います。
市民文化振興室 課長補佐	御指摘のとおり、僅少ではありますが、これまで黒字収支が続いていたところ初めて赤字となったことで評価を下げたところです。赤字の原因としましては、入館料収入の減少や人件費の高騰が挙げられます。経費削減で一定程度の努力は認められるものの、今回は結果として赤字になったことを踏まえ、評価「３」とさせていただきました。

市民文化局 民間活用事業者選定評価委員会(藤子・F・不二雄ミュージアム部会) 会議録

新井 委員	ありがとうございます。確かに、これでもし評価「4」としてしまうと、「この程度の赤字なら良い」と受け取られかねないので、そういう意味では今回の評価でよろしいかと思えます。ただ一点、今回の赤字の要因として人件費高騰等が挙げられていますが、それらのような指定管理者の努力だけではコントロールできない外的要因を踏まえて評価するというのも、事業者としては納得が難しいと思いますので、その点藤子ミュージアムだけではなく全ての施設においても同じ状況であり、ミュージアムはそれに加え入館料収入の減少もあって、このように評価したということを丁寧に説明できるとよいと思います。
垣内 部会長	ありがとうございます。私からも一点、「適切な金銭管理・会計手続」の最後の評価理由について、評価「4」については異存ありませんが、「適切に会計処理を行う」という表現だけでは本来評価「3」となる表現なので、例えば「税理士資格を有する職員を配置し、専門性を担保しながら適切に会計処理を行う」などの表現を追加すると評価が「4」である根拠がはっきり分かるようになると思いますが、いかがでしょうか。
新井 委員	評価シートのその上に記載されている「税理士の有資格者を職員として配置」の部分について、この規模の会社では通常税理士資格者は会社の外にいて、社内で処理したものを外部にチェックを依頼するのが通例ですが、藤子ミュージアムの場合は税理士資格者を内部に配置しており、高い専門性を有する体制を整えている、という理解でよろしいでしょうか。
市民文化振興室 課長補佐	お見込みのとおり、ミュージアムでは税理士の資格を持った職員が経理部長として事務局に着任しております。
前田 委員	垣内部会長が指摘された点について、昨年度の評価シートにも「税理士の有資格者を配置し～」等、同様の趣旨で記載されていますので、その内容を反映させていただければ良いかと思えます。
市民文化振興室長	承知しました。税理士資格者の配置など、高い専門性を有することが明確になるような形で修正いたします。
垣内 部会長	ありがとうございます。それでは、評価理由について、昨年同様か、あるいは何か強調するような形で文言の修正をお願いします。その他について、よろしいでしょうか。
委員一同	了承。
垣内 部会長	次に、「サービス向上及び業務改善」についてです。こちらは「5」の評価が二つ付いております。ここで何か評価段階あるいは書きぶりについてご質問はございませんでしょうか。

市民文化局 民間活用事業者選定評価委員会(藤子・F・不二雄ミュージアム部会) 会議録

委員一同	了承。
垣内 部会長	続きまして「組織管理体制」です。こちらも評価「5」が一つありまして、評価「4」が三つ、「環境負荷の軽減」が評価「3」ということになっております。この記載について、何か御意見ありますでしょうか。 私から、評価シートの「コンプライアンス」及び「職員の労働条件・労働環境」の下の評価理由に「適切な管理体制を構築～」との記載がありまして、繰り返しになりますが「適切な管理体制」という書きぶりだけでは評価「3」となるので、何か一言補足事項を追記いただきたいなと思います。
市民文化振興室 課長補佐	承知いたしました。記載内容から追記するようにいたします。
垣内 部会長	ありがとうございます。実態に沿った形で、一言で良いのでお願いいたします。他に何か御意見ありますでしょうか。
委員一同	了承。
垣内 部会長	続いて、「適正な業務実施」についてです。評価は「4」ということですが、何か質問、指摘事項等がありますでしょうか。
委員一同	了承。
垣内 部会長	多くのお客様が来る中、大きな事故もなく、スムーズに活動されているというところで、この評価のとおりで良いかなと思います。特に問題ないとしてよろしいでしょうか。
委員一同	了承。
垣内 部会長	ありがとうございます。 そうしますと、総合評価は82.8点と変わらず、評価段階も「A」で変わらずとなります。書きぶりについて、指摘のあった箇所については修正していただき、その他については了承ということでよろしいでしょうか。
委員一同	了承。
垣内 部会長	最後に「5. 全体的な評価」と「6. 来年度の指導事項等」について、合わせて議論してまいりたいと思います。恐らく内容については先生方に異存はないかと思いますが、書きぶりやその他追記すべき点などありましたらお願いいたします。

市民文化局 民間活用事業者選定評価委員会(藤子・F・不二雄ミュージアム部会) 会議録

新井 委員	あまり過度に強調する必要はないと思いますが、指定管理事業が赤字になったことについて、それによって「収入の確保」の評価段階が1段階下がっているところもあるので、全体評価の整合性を考えると多少の言及があった方が良いかなと思います。
垣内 部会長	私もその点について気になっていまして、このまま言及無しに「収支は適正である」という風に捉えられると誤解を招く恐れがあると思います。また、先ほどの「市の魅力の発信」にも繋がりますが、国内外からの入館者が減少している中、6の①のところで「国内外に向けて広く発信し」の後の文章として、多くの方に楽しんでいただくことで最終的に市のイメージアップに繋げることや、ミュージアムの伝えたいメッセージを大切にする川崎市として魅力を発信し、それが入館者増に繋がり、収支も安定するという循環が見える様な記載にすると良いかなと思います。ただ、5の中で「収支の安定」への言及の仕方も少し難しいと考えておりまして、指定管理事業の収入が5億円で動く事業で、自主事業も大きな黒字の中、100万円程度の赤字になったことをわざわざ入れるべきなのかが悩みどころです。
新井 委員	確かに、書きぶりによってまた違ったメッセージになるかもしれないですね。
垣内 部会長	どうでしょうか、5の中では「指定管理料については初めて赤字になったが、合計37万人という多くの入館者の方をお迎えして、自主事業その他で安定的に運営した」という風に記載して、「事業を適正に評価している」というイメージを加えた方が良いかなと思うのですが、いかがでしょうか。
前田 委員	垣内部会長が仰ったように、収支が赤字となったことは事実なので、そこは事実として淡々と追記するのが良いかなと思います。また、「海外入館者数の減少により」とありますが、この表現だけでは「インバウンドが来なかったから減少した」という風に受け取られる可能性があるなので、やはり国内来館者数も含めて減少したことが分かる表現の方が良いのではないかと思います。
垣内 部会長	国内来館者数が減少したのはどの様な理由なのでしょう。国内だけで1万人ほど減少していて、この減少が無ければ赤字にもならなかったとも思いますので、具体的な理由が事務局の方でお分かりになれば、情報共有をお願いします。
市民文化振興室 課長補佐	正確な分析は指定管理者の方でも出来ていないため、事業報告書にも記載がありませんが、指定管理者からの聞き取りによると、東京都内で藤子プロ主催の「100%ドラえもんフレンズ」という大規模なイベントが開催され、そこに人が流れていったと考えているようです。また、当該イベントは令和8年9月まで続くため、今年度上半期まで入館者減少の影響が続くのではないかとのことです。

市民文化局 民間活用事業者選定評価委員会(藤子・F・不二雄ミュージアム部会) 会議録

垣内 部会長	都内の大規模なドラえもん関連のイベントがあって人が流れたとしても、1万人の減少だけなのは、ミュージアムに別の魅力があったからとも思います。本当はお互いに相乗効果があれば理想ですが、藤子プロとしては恐らく映画の宣伝等別の目的もあると思われるので難しいのでしょうか。 前田先生の言うように、「海外入館者数等の減少」と書かず、今年度は入館者数が少し減少し、結果として赤字になった、という風に淡々と事実を書くだけで良いのではないかと思います。また、他にも様々な取組を行ったという部分はそのまま書かれても良いかなと思いますが、いかがでしょうか。
前田 委員	今の部会長のご提案でよろしいかと思います。
垣内 部会長	5の国内入館者数の減少の理由については正確な分析が出来ておらず、評価シートに記載するのは難しいと思いますので、そこは追記無しとして、6の①の国内外にむけて広く発信以降には、先ほど前田先生が御提起された市の魅力発信の部分について記載内容を修正することを前提に、それ以外は原案のとおりということで了承したいと思います、よろしいでしょうか。
委員一同	了承。
垣内 部会長	ありがとうございます。
議題2 川崎市藤子・F・不二雄ミュージアムの中間評価	
市民文化振興室 課長補佐	〔資料10「指定管理者制度活用事業 中間評価シート」について説明〕
垣内 部会長	ありがとうございました。それでは、審議に入ります。この中間評価につきましても、順番ごとに分けて記載内容について御意見賜りたいと考えております。 まず、「1. 業務概要」、「2. 評価の視点に基づく全体の評価」となっていますが、1.については事実関係ですので割愛しまして、この2.について、何か御意見等ありましたらお願いいたします。
前田 委員	「海外入館者数実績」となっている項目について、内容を拝見すると入館者数の実績だけではなく、海外利用者向けのサービス向上の取組み内容も記載されているので、単に数の実績だけではないから、この見出しについて少し工夫して、「海外入館者に対するサービス向上の取組みと入館者数実績」のように修正するのはいかがでしょうか。

市民文化局 民間活用事業者選定評価委員会(藤子・F・不二雄ミュージアム部会) 会議録

垣内 部会長	記載内容に合わせた適切なサブタイトルに修正するという事で、事務局のお考えも聞きたいところですがいかがでしょうか。
市民文化振興室 課長補佐	御指摘のとおりに修正させていただきたいと思います。
垣内 部会長	それではその点記載を修正していただくということでお願いいたします。他に何かございませんでしょうか。
委員一同	了承。
垣内 部会長	私からも一点、これは評価シート自体の変更ではありませんが、大規模修繕につきまして、計画的な修繕・更新をぜひお願いしたいと思います。現在は物価高騰によりなかなか手がかからないかと思いますが、ミュージアムは特に空調設備が非常に重要で、貴重な原画保存に欠かせないため、ぜひ事務局には引き続き適切な対応をお願いしたいと思います。その他について、よろしいでしょうか。
委員一同	了承。
垣内 部会長	続きまして、「3. これまでの事業に対する検証」に入っていきたいと思います。 私の方から気になる点として、「当該事業について、業務範囲・実施方法、経費等で見直すべき点はないか」の項目につきまして、ラッピングバスの寄附など、令和8年度に実施予定の内容が記載されていますが、今回の中間評価の対象期間は令和7年度までなので、令和8年度の記載があるのは少し違和感を覚えます。記載する内容自体は一応見直すべき点なので、それに付随して判明している事項として記載するべきなのか、それとも最終報告(総括評価)の方で扱った方が良いのか、先生方の御意見も頂戴したいところです。個人的には令和8年度の部分は省略しても良いのではないかと思います。いかがでしょうか。
前田 委員	「こうでなければ絶対にいけない」という答えはなかなか見つからないと思います。中間評価シートの冒頭を見る限り、評価年月日は令和8年3月までとありますが、現時点で把握している限りの内容を記載する分には問題ないとは思いますが、ただ、評価の対象期間は令和7年度までなのであまり令和8年度の事を記載しないというのも一つの考え方だと思いますので、こちらについては事務局の判断にお任せします。
垣内 部会長	私も特に異存はありませんが、恐らく中間評価は他施設でも事例があると思いますので、平仄を合わせる形で事務局の方で対応をお任せしたいと思います。他に何かございますでしょうか。

市民文化局 民間活用事業者選定評価委員会(藤子・F・不二雄ミュージアム部会) 会議録

新井 委員	「制度活用による効果はあったか」のコスト面について、藤子ミュージアムは一般的な指定管理施設のように直営の場合との比較が出来る施設ではないため、なかなか評価の表現が難しいところだと思いますが、今回は指定管理者が一定の指定管理料の範囲内でコストを抑えながら運営し、かつ市の魅力向上にも貢献しているという評価がこの文章表現の中に含まれている、という理解でよろしかったでしょうか。
垣内 部会長	事務局から補足説明をお願いいたします。
市民文化振興室 課長補佐	コスト面について、他の指定管理施設のような費用対効果の比較分析は難しいですが、一定の指定管理料の中、指定管理者の専門性やノウハウを活かしながら安定的かつ適正な運営が行われているという評価をしております。
新井 委員	ありがとうございます。特段文章構成がおかしいとかそういう意図は無く、恐らくこれを読めば事業者にとっても川崎市にとってもプラスであったという読み取りをしていただけるのかなと思います。また、赤字については次の課題でも触れていただいていますし、赤字が出たから問題という訳でもないという論調で進められるかなと思いましたので、そのニュアンスであれば全く異論はありません。
垣内 部会長	ありがとうございます。この部分について、民間に委ねるということがないのでなかなか比較できず、費用対効果の計算も難しいですが、現状コストに見合ったサービスを十分提供できているということを書き込んでいただいていることかと思います。その他、よろしいでしょうか。
委員一同	了承。
垣内 部会長	最後に、「4. 今後の事業検討方針」に入っていきたいと思います。ここは非常に丁寧に書かれていて、本市のPRや魅力あるまちづくりまで言及されているので、非常に良いか書きぶりかなと思いましたが、何か御意見、御質問はありますでしょうか。 私から質問で、最後のところに「適切な指定管理期間等について検証しつつ」とありますが、これは指定管理期間を10年ではなく5年を検討するということでしょうか。ここ数年の物価高騰が凄まじいので、年度協定で少しずつ調整することもあるかもしれませんが、10年単位で固定するのではなく、5年単位で一度見直していくべきという、そういった考えで記載しているのでしょうか、その意図を確認させてください。
市民文化振興室 課長補佐	藤子ミュージアムは非公募の指定管理施設で、当初から10年という契約となっておりますので、現状指定管理は10年という期間でミュージアムの運営を見ていくことが必要だっ

市民文化局 民間活用事業者選定評価委員会(藤子・F・不二雄ミュージアム部会) 会議録

	たのかなと考えているところでございます。ただ、今後は著作権者である藤子プロや指定管理者である藤子ミュージアムの意向も踏まえながら検討していきたいと考えております。また、予算設定につきましても、物価高騰等により今後10年間の推移も読めないところではありますので、選定期間の全市的な状況も踏まえつつ、適正な予算措置ができるような仕組みも含めて検討していきたいと思っております。
市民文化振興室長	補足させていただきます。現時点で指定管理期間短縮等を前提にしている訳ではなく、柔軟に検証していく必要があるという趣旨のつもりであります。藤子ミュージアムだけではなく、他施設も同様ですが、一昔前であれば10年等の長期期間で安定的な運営をして貰う方が指定管理者としてもやり易い時期があったと思います。ただ、ご指摘いただいているとおり、物価の高騰が想定外の状況になっており、この10年という期間設定が指定管理者にとっても必ずしも望む期間ではないかもしれないので、そういった運営実績や社会情勢の変化を踏まえながら、これまでの形に捉われず、様々な形で議論した方が良いという趣旨も含まれているところでございます。
垣内 部会長	ありがとうございます。相手のあることですので、相手方の事情も踏まえて、御意見もよく聞いていただいて、より良い形で着手していただければと思います。その他御意見等ございませんでしょうか。
委員一同	了承。
垣内 部会長	それでは委員会としましては、指摘事項を踏まえた文章修正を行うことを条件に、中間評価シートを提案どおり了承することとしたいと思います。よろしいでしょうか。
委員一同	了承。
垣内 部会長	ありがとうございます。
	議題3 その他
垣内 部会長	それでは、予定されている議事は終了となりますので、市民文化局民間活用事業者選定評価委員会藤子・F・不二雄ミュージアム部会を閉会いたします。本日は審議に御協力いただきありがとうございました。 なお、事務連絡があれば、事務局からお願いいたします。
市民文化振興室長	本日はありがとうございました。本日の審議内容を踏まえまして、令和7年度評価シート及び中間評価シートに必要な修正を加え、指定管理者に通知するとともに、市のホームページで公表します。評価シートと会議録につきましては、事務局から委員の皆様にお送りいたしますので、加除訂正の上、御返送くださいますようお願いいたします。

市民文化局 民間活用事業者選定評価委員会(藤子・F・不二雄ミュージアム部会) 会議録

本日は長時間ありがとうございました。

以上